



## 高師坤

シニアコンサルタント

東京

+81-3-3534-3531

+81-3-452-7781

### 取扱分野

- グローバルモビリティ
- International
- 合併および買収

### 取扱業界

- 金融サービス
- 製造
- テクノロジー

## 概要

高師坤弁護士は、Fisher Phillipsのシニアコンサルタントであり、東京にある世民外国法事務弁護士事務所の創設者です。国際法に関して20年以上の経験があり、日本、中国、アメリカ間の越境案件を取り扱っています。シニアコンサルタントとして活躍し、特にアジアにおける複雑な国際案件を扱うFisher Phillipsの能力を引き上げることに貢献しています。

法務分野以外での経験も豊富で、アジアの経済的・社会的状況、ビジネス慣行、地政学的リスク管理に関する幅広く把握しています。アジアにおける労働問題、企業取引、規制遵守に関して多国籍企業にアドバイスを行っています。

高弁護士は、中国法を専門とする外国法事務弁護士（日本で登録された外国弁護士）として、Fisher Phillipsの国際業務に独自のインサイトを提供しています。また、越境取引の構築や交渉に関する経験豊富で、グローバルモビリティのシナリオにおける労働

や雇用の問題に関する助言を行い、複数の法域にまたがる規制遵守に関してクライアントを支援しています。

また、アジアのビジネス法や越境雇用問題に関連する国際会議で頻繁に講演を行っており、アジアにおける国際ビジネス慣行や規制動向に関する記事をさまざまな法的な出版物にも寄稿しています。

### **弁護士資格:**

外国法事務弁護士（日本で登録された外国弁護士、中国法）  
ニューヨーク州（外国法務コンサルタント）

As a registered foreign attorney (Gaikokuho Jimu Bengoshi) in Japan concentrating on Chinese law, Shikun brings unique insights to Fisher Phillips' international practice. He has extensive experience in structuring and negotiating cross-border transactions, advising on labor and employment issues in global mobility scenarios, and assisting clients with regulatory compliance across multiple jurisdictions.

Shikun frequently speaks at international conferences on topics related to Asian business law and cross-border employment issues. He has contributed articles to various legal publications on international business practices and regulatory trends in Asia.

---

## **資格**

### **教育**

- 大阪府立大学, 数理工学、教育学士, 1994年

### **言語**

- 日本語
- 英語
- 中国語

---

## **所属団体**

### **専門活動**

- 国際法曹協会（IBA）会員
- 環太平洋法曹協会（IPBA）会員

- 第一東京弁護士会 会員
- 米国法曹協会 (ABA) 会員
- 上海市弁護士協会 会員

#### 地域活動

- 経済同友会の中国委員会アドバイザー (2019年～現在)

## 最新記事

ニュース

May 13, 2025

International Media Outlets Cover the Firm's Launch in Tokyo

ニュース

May 8, 2025

Fisher Phillips Continues International Expansion with Office in Tokyo